

3月号

広報

1992



と

No.227

平成4年3月20日発行
発行所 瀬戸町役場
☎0894-052-0111
〒716-06 愛媛県瀬戸町三机
編集 企画 函 達

3月3日 ひなまつり会



もちつき
ぺったん
ぺったん

(三机保育園)

わが家のアイドル

松本 治彦さんの長女
由美



美波ちゃん(塩成)
(平成2年9月7日生まれ)

歌とぬいぐるみが大好きで、とてもお手伝いの好きなみなみです。

久保田 学さんの長男
佐代子



一気くん(足成)
(平成2年7月30日生まれ)

日に日にわんぱくさを増してきました。これからものびのび元気に育ってほしいです。

住所 瀬戸町三机 生年月日 S39.2.8
血液型 B型 星座 水瓶座
職場 三机小学校

- 趣味 読書
- 好きな食べ物 くだものならなんでも
 - 理想の男性 元気がよくて、ユーモアがあって、頼りがいのある人。
 - 今夢中になっていること この間覚えたばかりのスキー
 - 私の自慢だよ つぶらな瞳&キラリと光る眼鏡
 - わが町に一言 豊かな自然はすばらしい!
 - をころがしてみて 「若っかもん」に呼んでいただいてとっても光栄です。まだ大丈夫なのでしょうか。瀬戸町はとってもいい所です。

ヤングネットワークシリーズ⑫



田村 佐和子 さん

瀬戸の若っかもん



塩成小4年
清水 裕貴君

みんなの作品

初めは家をぬるのがとてもむずかかったけど、かいていたら、だんだん調子がでてきました。



気が付いた事は、太く書くことと、たての線をそろえることです。のびのび書けたと思います。



大久小5年
三好さくらさん



小五 三好 さくら

(5)

大久小学校へ

(5名)



松本久三雄さんの二男
松本 元輝くん
昭和60年7月27日生



三好 賢治さんの四男
三好 智之くん
昭和60年8月29日生



中西 利郎さんの長男
中西 一城くん
昭和60年8月29日生

ピッカピカの一年生。雨ニモ負ケズ、風ニモ負ケズ、よく遊び、よく遊んで楽しいこと、おもしろいこと、いっぱい見つけて下さい。

三好四兄弟の頼もしい三男です。大久小の智之君になってもうたいたいのが願ひであり期待です。よろしく!

松本三兄弟の二番目として、ピッカピカの一年生として入学する元輝です。これから大久小学生とし、がんばりますので皆さんよろしくお願ひします。



三机保育園



塩成保育園



川之浜保育園



大久保育園



山本 浩さんの長男
山本 和彦くん
昭和61年1月30日生

みんないっしょに

とてもわんぱくですが、やさしさもありません。きがつきすぎて大人も顔負けします。元気な体で誰にもやさしい和君。勉強もしっかりしてね。ガンバレ……カアくん。



阿部 源一さんの二女
阿部 美波さん
昭和60年5月16日生

やっとお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に学校へ行く日が近づき大喜びです。みんなと仲良く何事も最後まで頑張れる子になってね。

(4)

保健センター



ヘルス・アイ

暮らしの中でのリハビリは、食事と排泄、着替えから

(シリーズ一寝たきり予防第5回一)

リハビリテーションを行い歩けるようになって退院したのに、家に帰ってから寝たきりになってしまったという例が少なくありません。家庭にもどったら生活リハビリテーションを行いましょう。難しく考えず、食事や排泄、着替えなど日常生活の中の基本的な動作を、できる範囲でなるべく元気を頃に近づけるように頑張ってみましょう。日常生活はある程度自分でできるということ、お年寄りには大きな自信になります。

（食事）できる限り寝床から出て、家族と一緒にいるように心がけましょう。動けない場合でも、上半身は起こして自分で食べられる方向にもっていきましょう。（排泄）下の世話を他の人にゆだねることは自尊心を傷つけられ、できるなら自分でしたいと誰もが思うものです。お年寄りの自尊心や、やる気を大切にしたい、できるだけ自力で行えるよう介護していきましょう。（着替え）片手でも何とか自力でできるものです。手足の関節の運動にもなるので、マジがある場合でもできるだけ自力で行ってもらいましょう。マジがある

る場合、ぬぐう時は健康な側から着る時はマジのある側から行うのが原則です。
○いずれの場合にしても、お年寄りにはそれぞれペースが短かくてすみませんが、介護する側が気を回して世話をやさすぎず、温く見守ってあげてください。

トイレまで歩いていけるときのお世話のポイント

- お年寄りの居室はトイレの近くに
- 洋式便所のほうがお年寄りには楽、和式の場合は腰かけ便座を取り付ける
- 動作を楽に、安全にするために、通路やトイレに手すりをつける
- 気分が悪くなったときのために、呼び鈴やプアプアを取り付ける
- 寒さは脇卒中や心臓発作の原因になるので、通路やトイレ内の保温に気をつける



ホットなニュース

舞台は瀬戸!!



石原純普及員

第一回徳安記念賞
（最優秀賞）に輝く

全国二二編の応募作品の頂点に立った石原純氏の「私の普及活動」燃える駐在員時代の活動と体験が熱く語られている。味は良いが外観の悪い瀬戸のいもを「金太郎いも」として世間にデビューさせ、また柑きつ団地形成を鋭く分析した行動力からは公務員とか、普及員とかの枠を超えた何かを感じさせてくれます。受賞にあたり「農家も普及も貨幣経済の効率の目線で攻撃される事が多いですが、狭い地球の中で緑と経済と人々と美しく調和させることができるのは唯一農業である」と語ってくれました。
【徳安記念賞】
（社）全国農業改良普及協会初代会長、徳安健太郎氏を記念して設けられた普及事業関係を対象とした賞。
●作品全文を読みたい方は農業活性化センターTEL57-12321までご連絡下さい。

瀬戸の花嫁便コーナー

瀬戸の花嫁便協議会では、豊かな自然の恵みをうけた山の幸・海の幸をたっぷり堪能できる旬の産品と、ふりかけの真心を添えてお届けする三月便が三月二日発送されました。

○きりばし大根
○心の贈り物
○俳句・瀬戸の民話
○俳句・瀬戸の民話
○産品提供者には大変ご迷惑をおかけ致しました。会員の皆様、ご満足いただけましたでしょうか。ご意見、ご感想をお寄せ下さい。
なお、発送作業にご協力いただきました皆様、大変ご苦勞さまでした。紙上より厚くお礼申し上げます。



山の幸・海の幸がいっぱい

行政相談委員に

河野 米利さん



国務大臣総務庁長官から瀬戸町担当の行政相談委員に河野米利(三机)さんが委嘱されました。皆さんの中で、国・県・市町村の仕事、J.R.N.T.T.日本たばこや公庫・公団・事業団といった特殊法人の仕事について、○説明が納得できない
○処理がまちがっている
○苦情を申し出たが、その措置に納得できない。
といった苦情要望等がある場合は、また、○多数の機関が関係しているあるいはどこに申し出たら良いかわからない。
○苦情を直接申し出にくい。
○このように欲しいのだが、
などの場合に、行政相談委員にお気軽に相談して下さい。相談は無料で秘密は固く守ってくれます。

カナダ研修に参加して...

山本 吉昭さん

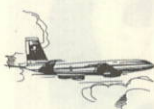


十一月十八日より四泊六日のカナダへ出発した。人口約二千五百万の国で大自然による豊富な資源で大規模な企業が多い。マツクミラン・プロード(製材加工工場)の視察では、高度な技術と高品質な天然材料による商品を見ることができて大変勉強になりました。

山本 佐由利さん



この町は、近代的な高層ビルが建ち並んでいますが、随所に緑豊かな公園などがあり、美しい景観を作りあげていました。中でも雨の中のスタンレーパークは印象的でした。
道路にはゴミ一つ落ちてなく、住宅街には必ず芝生があり、自然とともに生きる姿は私達が忘れかけている。何かを教えられたような気がしました。



人々のうごき (2月末現在)	
世帯数	1,255戸
人口	3,272人
男	1,506人
女	1,766人
本籍数	4,328戸
本籍人口	14,190人

広報に掲載不要の方は、届出時に申し出て下さい。

平成4年2月分



末長く
お幸せに



お誕生
おめでとう



おくやみ

地域づくりコーナー

(地域個性化塾紹介)

本年度実施している各集落での地域おこしグループの育成、「地域個性化塾」結成を呼び掛けたところ、田部地区に個性化塾「オレンジ」が結成されました。このグループの活動目標は地域の活性化活動ですが、特に小学校跡地の有効利用を目指した展開を行っております。グループの活動は知ったばかりですが、昨年末協議する中で近隣の町での活動を視察しようとの意見が決まり、去る二月五日東宇和郡城川町の町営施設を訪問しました。この町の実態を見て農山村の苦悩する部分を如何にして打開していくべきかを考えさせられたことと思ひます。

- ◎農産物加工施設(町産物の一・五次化)
- ◎食肉加工場と三浦ロッジ(町内産産物の加工販売施設跡地の宿泊施設利用)



三浦ロッジ



個性化塾オレンジ

◎農産物販売施設(農産品の直販所)

楽しい視察の中で昔が感じたことは「こんな物がうこれが売れるの？」と驚くことばかり、又廃校跡地が近代的なロッジに変身している現実を目の当たりにして感嘆迫る思いがしたところでしよう。この研修をバネに、地域の特性を活した商品の開発等、田部オレンジ(代表取締役ハナエさん外の会員)の活躍に期待しましょう。

◇お詫び◇

先月号のホットなニュースの記事で、氏名に誤りがありました。訂正の上お詫び申し上げます。(敬務略)

(正) 田村 佐和子
(題) 田村 佐知子

編集後記

先日、四月にピカピカの一年生になる子どもたちの取材に行くところの子ども明るく元気に迎えてくれました。カメラを向けることや緊張して大きく深呼吸するのがかわいい。この子供達が21世紀を背負う大事な宝です。皆なで温かく見守ってあげましょう。